

中高生と赤ちゃんとの交流事業 報告

6月25日（土） 第1回目オリエンテーション

今年は6校から20人の中高生が参加してくれました。初めは緊張の面持ちでしたが、アイスブレイクでゲームをするにつれ和やかムードに。



学校、学年、性別を超え交流することができました。

毎年参加してくれている子もあり、久しぶりの再会もありました。

アイスブレイクのあとは中高生と赤ちゃんとの交流事業1年の流れを説明し、事業への理解を深めました。



第2回 7月25日(土) 助産学科学生と学ぼう

『受精から出産まで』『沐浴』『妊婦体験』『育児体験』を洛和会京都厚生学校助産学科学生から学びました。



優しく優しくだっこしています。



赤ちゃん人形を抱くと自然に優しい笑顔がこぼれていました。

温かいお湯で身体をあらってあげて

おむつを替えて、ミルクもあげて…

「お母さんって大変やったんやなあ」

「赤ちゃんって案外重い」

「…かわいいなあ」

たくさんの感想が自然と出てきました。

生命の神秘、親の偉大さ、赤ちゃんの愛おしさを実感しました。

助産師になりたい！！と改めて将来の夢を強く抱く中高生もいました。

第3回 8月22日(月) ピアノコンサート&建仁寺へおでかけ



ピアノコンサートを小学生、乳幼児親子と楽しんだ後、近くの建仁寺へお出かけに行きました。
参加者のお母様からの計らいでバギーを押して歩く体験をさせていただきました。砂利道でバギーを押すことは重労働
段差にも気をつけなければいけない、赤ちゃんが泣いたらあやしてあげなくてははいけない…
おでかけするにも気を使わなくてははいけないことがたくさんあると学びました。



しっかり手をつないで歩きます。



ハギーが通れない道は協力して持ち上げる！



砂利道はハギーを押すのに一苦労。



小さな手をしっかり握って乳幼児のペースにあわせ建仁寺内を歩いてくれました。
みんなとても優しい顔をしていてくれました。



第4回 12月17日(土) クリスマス会

11組の乳幼児親子の来館がありにぎやかにクリスマス会を行うことができました。

中高生は役割分担し当日の運営のお手伝いをしてくれました。新聞紙で雪遊び&リズム遊びを楽しみました。

4ヶ月ぶりに会う中高生と赤ちゃんたち「大きくなりましたね！」と中高生と保護者が自然と関わりを持てるようになっていました。



いい笑顔♪



すっかりなかよしになりました！



「ねえね！ねえね！」と中学生の手を離さない幼児さん。



サプライズでサンタさんが登場！



クリスマスプレゼントを置いて行ってくれました！